

添付資料：ハッピーマジックルームについて

新しい感覚の体験・体感型の客室「ハッピーマジックルーム」のコンセプトは、“マジカル・ファンタジー”。イメージネーションを発揮させ、ワクワク、ドキドキしながら楽しい時間を過ごすことのできる、新しい感覚の体験・体感型宿泊を提案します。



ハッピーマジックルーム ロゴ

「魔法の森へようこそ！」とゲストに呼びかけているような、童話のキャラクター・ふくろうのルーカスを配しています。

【「ハッピーマジックルーム」6つの特徴】

1. 「ハッピーマジックルーム」のために作られたオリジナルの童話と絵本

童話のタイトルは「みならい魔女ティアラとまほうの森」。魔法の森で魔女になるために勉強に励む主人公のティアラは、友人を作りたいと願って、手紙を書きます。ロバのバーニー、おんどのりのオスカー、かえるのカービー、猫のフリーダが、この手紙を偶然に受け取り、ティアラに会うために魔法の森に旅立ち、ついにはティアラに会い共に楽しい時をすごすというストーリーです。この童話は絵本として出版され、「ハッピーマジックルーム」内で読むことができます。



2. 童話の世界を満喫できるカラフルな客室

モダンで洗練された客室は、鮮やかなリーフグリーンや明るいブルーパープルを基調に、天井には爽やかな青空と白い雲が描かれています。壁面には愛らしい動物達のイラスト、そしてハンドペイントのまるで本物のような大木が天井までそびえ、アーティスティックな印象に溢れます。ベッドボードやカウンターには白木を使い、温かみのある落ち着いた雰囲気を醸し出しています。

3. 客室内にある、童話に登場する楽しい仕掛け

客室内には「魔法の鏡」や「魔法の鍵穴」など、童話の中に登場する仕掛けがあります。それらを、実際に触れたり、動かしたりして「魔法の森の不思議」を体験するなど、ゲストは、イメージネーションを広げて空想の世界に遊ぶことができます。

4. エレベーターホールや廊下も魔法の森

ゲストはエレベーターを降りた瞬間から、魔法の森の魅惑的な世界に引き込まれます。特別にデザインされたエレベーターホールには、二本の大木があり、その大木の洞(うろ)の中には、ドラゴン、ユニコーンが隠れています。客室までずっと続く魔法の森には、カラフルな絨毯が敷き詰められ、各部屋の扉に描かれた、ふくろうのルーカス、ロバのバーニー、おんどのりのオスカー、かえるのカービー、猫のフリーダなどの、童話に登場するキャラクターたちが、ゲストを出迎えます。



5. 童話の主人公ティアラから、お子様のゲスト宛ての手紙

「ハッピーマジックルーム」に宿泊するお子様は、チェックイン時に、童話の中でティアラが送ったものと同じ手紙を受取ります。便箋は、魔法の森をイメージしたモスグリーンの下地に、童話のキャラクターたちの愛らしいイラストが描かれています。

6. 童話の世界を音で表現、オリジナルのテーマ音楽

「ハッピーマジックルーム」のあるフロアのエレベーターホールでは、童話の世界をイメージしたオリジナルの楽しい音楽をBGMに聴くことができます。また、ヒルトン東京ベイのホームページ上でも、童話のストーリーとともに音楽を公開し、「ハッピーマジックルーム」の世界観を親しみやすく伝えます。

オリジナル童話「みならい魔女ティアラとまほうの森」 あらすじ

ティアラは、魔法の学校に通う6才の女の子。ある日ティアラは、魔法の力で一通の手紙を送ります。それを見つけたのは、ロバのバーニー。「私は魔法使いの見習いのティアラ。お友達がほしいの。魔法の森に来てください」手紙を読んだバーニーは、おんどのりのオスカー、かえるのカービー、猫のフリーダと一緒に、魔法の森を目指して旅に出ました。森の精霊の使い・ふくろうのルーカスの案内で、動物たちは魔法の森に到着すると、森の入り口で、門番のドラゴンとユニコーンに迎えられます。フリーダが魔法の鏡に触れると、鏡の中にティアラが現れます。そして、カービーが魔法の鍵を鍵穴に差し込むと、魔法とファンタジーに溢れた世界が一気に解放されました。嬉しくなった動物達は、歌ったり、踊ったりして喜びました。その楽しい声を聞きつけた森の魔女や妖精たちが仲間に加わり、魔法の森で夢のように楽しい、いつまでも忘れられないパーティーが始まりました。